

全道フットサル選手権大会 2022 U-14の部 釧路地区予選 開催要項

- 1 主 旨 北海道のフットサルの普及・振興のため、中学生年代のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
- 2 名 称 全道フットサル選手権大会 2022 U-14の部 釧路地区予選
- 3 主 催 釧路地区サッカー協会
- 4 共 催 釧路地区中体連
- 5 主 管 釧路地区サッカー協会第3種委員会
- 6 期 日 2022年1月15日(土), 16日(日)
- 7 会 場 釧路町総合体育館
- 8 参加資格 (1) フットサルチームの場合
 - ① (公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」とする。)に「フットサル3種」, または「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は、「フットサル4種」年代のみとし、「フットサル3種」及びそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - ② 前項のチームに所属する2007年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - ④ 主体となるチーム以外の選手が8名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。
 - (ア) 主体となるチーム及びその選手は、それぞれ上記①, ②を満たしていること。
 - (イ) 合同するチームの選手は、2007年4月2日以降に生まれた選手であること。JFAに登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。サッカーチームに所属する選手の合同も認める。
 - (ウ) 極端な勝利目的の為に合同チームでないこと。
 - (エ) 合同チームとしての参加を北海道サッカー協会フットサル委員長が別途了承すること。
 - (オ) 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。
- (2) サッカーチームの場合
 - ① JFAに「3種」, 「4種」, または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「3種」, 「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は、「4種」年代のみとし、「3種」及びそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - ② 前項のチームに所属する2007年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - ④ 主体となるチーム以外の選手が8名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。
 - (ア) 主体となるチーム及びその選手は、それぞれ上記①, ②を満たしていること。
 - (イ) 合同するチームの選手は、2007年4月2日以降に生まれた選手であること。JFAに登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。サッカーチームに所属する選手の合同も認める。
 - (ウ) 極端な勝利目的の為に合同チームでないこと。
 - (エ) 合同チームとしての参加を北海道サッカー協会フットサル委員長が別途了承すること。
 - (オ) 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。

- (3) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、JFAの女子加盟チーム登録選手を、移籍手続を行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
- (4) 選手及び役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
- (5) 下記（公財）北海道サッカー協会フットサル大会登録料を釧路地区サッカー協会において納入完了していること。
 - ① フットサルチームの場合：登録料2,000円
 - ② サッカーチームの場合：登録料4,000円

9 参加チーム 監督会議で決定する。

- 10 大会形式
- (1) 1グループ5チームとして、2グループで1次ラウンド（総当り戦）を行う。
 - (2) 1次ラウンド各グループ上位2位までの4チームで、決勝ラウンド（総当たり戦）を行う。
 - (3) 1次ラウンド及び、決勝ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ① 当該チーム内の対戦成績
 - ② 当該チーム内の得失点差
 - ③ 当該チーム内の総得点数
 - ④ ブロック内での総得失点差
 - ⑤ ブロック内での総得点数
 - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場1回3ポイント
 - (ウ) 退場1回3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回4ポイント
 - ⑦ 抽選

11 競技会規則 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

- 12 競技会規定 以下の項目については、本大会で規定する。
- (1) ピッチサイズは、原則として36m×18mとする。
 - (2) 使用球は、フットサル4号ボールとする。（対戦チーム同士の持ち寄り）
 - (3) 競技者の数
 - ・競技者の数：5名
 - ・交代要員の数：15名以内
 - ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内
 - (4) ベンチに入ることのできる人数は、19名以内（交代要員15名以内、役員4名以内）とする。
 - (5) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対3または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
 - (6) ユニフォーム
 - ① JFAのユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - ② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
 - ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - ④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - ⑤ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - ⑥ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。
 - ⑦ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
 - ⑧ その他、ユニフォームに関する事項についてはJFAのユニフォーム規程に則る。

- (7) 靴
キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。なお、チーム役員にも適用する。
- (8) ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (9) キーパー用のサポーターの色
今大会では、特に制限しない。
- (10) 試合時間
① 1次ラウンドは20分間(前後半各10分間)、決勝ラウンドは30分間(前後半各15分間)のランニングタイムとする。
② ハーフタイムのインターバルは、1次ラウンド3分間、決勝ラウンド5分間とする。(前半終了から後半開始前まで)
- (11) タイムアウトは適用しない。
- 13 懲 罰
(1) 本大会は、全道大会と懲罰規程上同一競技会とみなすため、本大会終了時点で未消化の出場停止処分は、全道大会の試合において順次消化する。ただし、警告の累積によるものは除く。
(2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
(3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
(4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回るとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
(5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合(ただし、全道フットサル選手権大会2022 U-14の部に出場するチームはこの大会で行うこと。)にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
(6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。
- 14 参加料等
参加料10,000円(参加料6,000円+登録料4,000円)
※複数チーム参加の場合は、登録料のみチーム数分加算
- 15 参加申込
(1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名、役員4名を上限とする。
(2) 参加申込書は、所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、期日までに申込先(A)、プログラム用メンバー表を(B)宛にE-mailで送付すること。
(3) 参加料10,000円は監督会議時に(C)へ納入すること。
(4) 申込期日 2021年12月16日(木) 17時00分必着
(5) 申込先 (A) 釧路市立鳥取西中学校(第3種委員長) 沼田 愨
(B) 釧路町立富原中学校 (広報) 高橋 健太
(C) 釧路市立景雲中学校 (会計) 黒沼 周平
- 16 組合せ
(1) 日時:2021年12月19日(日) 10時00分
(2) 会場:釧路市立鳥取西中学校体育館
(3) 組合せ結果は、チーム代表者へメール配信する。
- 17 帯同審判
(1) 参加チームは、4級以上の公認フットサル審判員を1チームにつき1名以上帯同させること。その氏名・級を参加申込書に記入すること。
(2) 帯同審判員は、2日目までその業務に当たるものとする。
(3) 帯同審判員は、役員と兼ねることはできる。
- 18 監督会議
U-15フットサル大会の監督会議と兼ねる。
- 19 開会式
監督会議と兼ねる。
- 20 表彰及び閉会式
(1) 優勝、準優勝及び第3位には表彰状を授与する。
(2) 閉会式は実施しない。
- 21 負傷及び事故の責任
(1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 選手はスポーツ保険または、それに準じた保険に加入していること。

2.2 その他

- (1) マッチコーディネーションミーティング
 - ① 各試合競技開始時間の60分前（ただし、第1試合は試合開始30分前）に、大会本部で行う。
 - ② マッチコーディネーションミーティングは、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員出席のもと以下について行う。
 - (ア) 選手証の必要がある場合は提出を求めると、必ず持参すること。
 - (イ) FP及びGKそれぞれの正副2種類のユニフォーム（パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む）、競技中に着用するピブス（メーカーは不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のピブスの用意があるのが望ましい。）を持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。
 - (ウ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行なう。
- (2) メンバー提出用紙
メンバー提出用紙の提出は必要ない。プログラムに記載されているメンバー表を代用する。
- (3) 選手証
各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンやPC等の画面に表示したものは原則として認めない。
- (4) チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに電子メールにより釧路地区サッカー協会第3種委員長に理由及び代理出席者（参加申込書記載の役員から）氏名を届け出ること。また、不測の事態により当日急遽欠席する場合は、電話等で第3種委員長に連絡すること。なお、監督が無断欠席の場合、そのチームは原則試合出場を認めないものとする。
- (5) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (6) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (7) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- (8) 要項に記載のない事項については、釧路地区サッカー協会第3種委員会にて決定する。
- (9) 優勝チームには、2022年3月5日（土）～6日（日）に札幌市で開催される「全道フットサル選手権大会2022 U-14の部」への参加を義務づける。ただし、優勝チームが、新型コロナウイルス感染症の影響を事由に出場を辞退した場合は、決勝ラウンドの上位チームから繰り上げて参加することができる。

2.3 新型コロナウイルス感染症対策

- (1) 釧路地区サッカー協会第3種委員会版「新型コロナウイルスの影響下における試合運営ガイドライン」を遵守し、参加者全員、毎試合ごとに健康チェックシートを提出すること。
- (2) 本リーグは大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。選手、チーム役員、審判員、大会運営等関係者、引率保護者、観客など会場にいる全ての者は、感染対策責任者の判断、指示等に従わなければならない。また、試合前に、各チームの感染対策担当者とのミーティングを実施する。
- (3) チーム内から感染者が出た場合は、所定の報告フォームを使用し、釧路地区サッカー協会へすぐに連絡すること。基本的には、保健所の指示に従って対応する。個人情報取り扱いと人権への配慮に十分に留意すること。また、発症から14日以内に大会へ参加している場合には、大会感染対策担当者や対戦相手と情報を共有する必要があるため、第3種委員長（沼田）へ連絡すること。
- (4) 新型コロナウイルスによる選手の出場停止については下記の通りとする。
 - ① 選手本人が感染した場合、治癒するまでの間、出場停止。
 - ② 選手本人が濃厚接触者となった場合、保健所からの健康観察期間が終了するまでの間、出場停止。
 - ③ 選手本人が濃厚接触者ではないが、PCR検査を受けることになった場合、結果が判明し保健所からの健康観察期間が終了するまでの間、出場停止。
 - ④ 選手と同居している者が濃厚接触者となった場合、保健所からの健康観察期間が終了するまでの間、出場停止。
 - ⑤ 選手本人または、同居している者が検査対象者（低リスク区分）となった場合、陰性の結果が出るまでの間、出場停止。
 - ⑥ 選手が在籍している学校、学年、学級が閉鎖となっている場合、その間は出場停止。

- (5) 観客の入場については、登録選手の保護者（1名）のみを可とする。ただし、今後（公財）北海道サッカー協会等から通達があった場合は、観客の入場について改めて協議する。
- (6) 観戦する保護者全員、毎日健康チェックシートを提出すること。保護者の健康チェックシートは、チーム代表者がまとめて本部に提出すること。
- (7) 試合のライブ配信はしない。
- (8) 試合等を撮影した動画の、動画配信サイトやSNS等への無断掲載は厳禁とする。
- (9) 撮影することは構わないが、動画データはチーム内での共有のみとする。
- (10) 撮影は2階ギャラリーからとする。
- (11) 撮影者は登録選手以外が望ましいが、選手数に余裕のあるチームは少ないので登録選手が撮影しても構わない。ただし、ベンチとカメラの行き来は、試合開始前もしくはハーフタイム中のみとする。また、オフィシャル席や相手チームのベンチの前を横切ることも認めない。
- (12) 撮影するカメラは、各チーム1台までとする。